

# キッピッピ

三田市立図書館



2021年

11月

あたらしい本がはいったよ

## ぎんいろのねこ

あまん きみこ / 作 えがしら みちこ / 絵  
金の星社 2021年9月 E工ガ

きょうも、うすよごれたねこ「どぶしろ」に、たいせつなおかずのざいりょうをとられてママはかんかん。そのよるおそく、わすれたえほんをとりにあたしとママがこうえんにいくと、そのえほんをよむおんなのひとのやさしいこえがきこえてきました。つきあかりのこうえんのなかをそつとのぞいてみると、それは…。



## パイロットマイルズ

ジョン・バーニングラム&ヘレン・オクセンバリー / 絵  
ビル・サラマン / 文 谷川 俊太郎 / 訳  
BL出版 2021年9月 Eバニ



としをとってげんきがなくなったわがやのあいけんマイルズ。おとなりのハディさんがつくったじかせいのプロペラひこうきによって、そらをとんだ。いつまでもどこまでも。でも、のはらにもどってくるたびに、マイルズはもっとどんどんげんきがなくなっていったんだ。

## 《本館》「ありがとう」をつたえよう

いつもそばでささえてくれるかぞくへかんしゃのきもちをつたえてみませんか？  
 ころころがあたたかくなる<sup>ほん</sup>本をあつめました。



### ありがとう

いもと ようこ／絵と文  
 至光社 2018年 Eイモ

きょうは、りすのおやこがどんぐりやまにでかけるひです。  
 だいすきなどんぐりをたくさんあつめて、いただきまーす！  
 みんながあつめたどんぐりは、みんなのために、おじいちゃんやおばあちゃんがこどものころにうえてくれたもので…。

## 《ウディタウン分館》おうちで〇〇！かぞくで〇〇！

おうちで、かぞくで、たのしめる<sup>ほん</sup>本・よみたくなる<sup>ほん</sup>本をあつめました。よみものからえほんまで、おきにいりをもつけてね。

### オオくんのかぞく日記

角野 栄子／作家 大島 妙子／画家  
 ポプラ社 2000年6月 Nカド

7人かぞくのオオくん<sup>いっか</sup>一家。オオくんのまわりではまいにちおかしなことがいっぱいおこるみたい。それでオオくんは、日記<sup>にっき</sup>にかくことにしました。そんなオオくんの日記<sup>にっき</sup>をよんでみましょう。



## 《藍分室》いろんなかぞく

ないたり、わらったり、よろこんだり、かぞくのつながりを感じるおはなしや、さまざまなかたちのかぞくのおはなしをあつめました。

### いろいろ いろいろな かぞくのほん

メアリ・ホフマン／文 ロス・アスキス／絵  
 杉本 詠美／訳 少年写真新聞社 2018年1月 Eアス

この絵本<sup>えほん</sup>にはいろんなかぞくがしょうかいされています。大かぞくだったり、ふたりだけのかぞくだったり…。すむ家<sup>いえ</sup>やしごと、お休みの日<sup>やすひ</sup>のすごしかたもかぞくによってちがいますね。  
 みなさんのかぞくとにているかぞくはありますか？





# ほん みつけたよ！こんな本



## まほう にわ 魔法の庭へ

日向 理恵子／作 三角 芳子／絵

童心社 2010年2月 Nヒナ



ひょうし  
表紙にえがかれている、チョコレート色のセーラー服を着た女の  
こ。この子がこの物語の主人公、ナナミです。ナナミは、むかし魔  
じょ  
女だったおばあさん、そしてその使い魔だったコウモリのカゲルと、  
さんじん く  
三人で暮らしています。ある秋の日、ナナミは、海のような色をし  
たふしぎなはね  
た不思議な翅をみつけます。それはなんと、妖精の影法師で…。

## にほんていえん たの えほん 日本庭園を楽しむ絵本

大野 八生／作者 あすなろ書房

2021年3月 62/21



にほんていえん き  
日本庭園と聞くと、なんだか難しそう…と感じる人もいるか  
もしれませんね。かたくるしく考えがちだけれど、大切な  
は「お庭を楽しむ気持ち」。この本では、聞いたことのない言  
ば  
葉も、やさしいイラストとともにいていねいに説明してくれま  
す。みなさんも、日本庭園の美しさにふれてみませんか？

## としょかんいん き い 図書館員のお気に入り♪

### 「かわ」

加古 里子／さく・え 福音館書店 1966年9月 Eカコ



やまにふりつもったゆきがとけ、ながれだしたみずが  
ダムやへいや、まちをとおりぬけていきます。みひらき  
のページの左から右にかわがえがかれており、右はし  
をゆびでおさえ、つぎのページをひらくとまたかわが  
つながっています。ちかくのかわがどこからながれて  
きて、どこへいくのかよくわかる絵本です。

⑫

# 今月の紙しばい

## きつねのまくら

やすい すえこ／脚本 福田 岩緒／絵  
 童心社 2012年9月 Kキ



かなちゃんは「きつねのまくら」とよばれているキカラスウリ（きいろいからすうり）をみつけました。いいことがありそうで、うれしくてたからものにすることにしました。はやくかえってともだちにみせようとおもいましたが、まちへかえるバスはいつてしまいました。つぎのバスをまっていると、うしろのほうからこえがきこえたので、いってみると…。

なるほど！

## いきものまめちしき

こんげつ  
 今月は  
 キジだよ！

みなさんは、「キジ」を知っていますか？

にほん だいひょう こくちょう  
 日本を代表する国鳥にえらばれています。

むかしばなし ももたろう どうじょう  
 昔話の『ももたろう』では、桃太郎のおともで登場しました。

（三田市のマスコット「キッピー」も、キジがモデルになっています！）

キジは、<sup>さんち</sup>山地のやぶや<sup>せ</sup>背の<sup>たか</sup>高い<sup>くさ</sup>草がしげる<sup>そうげん</sup>草原の<sup>じめん</sup>地面に<sup>す</sup>巣をつくります。  
 オスは、はなやかな<sup>いろ</sup>色をしています。メスはやぶにとけこむような<sup>じみ</sup>地味な<sup>いろ</sup>色をしています。<sup>ひら</sup>開けた<sup>そうげん</sup>草原は<sup>あんぜん</sup>安全が<sup>たし</sup>確かめられるまで<sup>うご</sup>じっとして<sup>いちにちじゅうじめん</sup>動きません。一日中地面でくらします。

オスは、ケン ケーン！とずいぶん<sup>とお</sup>遠くまで<sup>こえ</sup>ひびく<sup>な</sup>声で鳴きます。

メスは、チーユ チーユと<sup>な</sup>鳴きます。



参考文献 「<sup>のやま</sup>野山の<sup>とり</sup>鳥を<sup>かんさつ</sup>観察しよう！<sup>やま</sup>山や<sup>もり</sup>森・<sup>そうげん</sup>草原・<sup>まち</sup>まちの<sup>とり</sup>鳥」

飯村 茂樹／著者 PHP 研究所 2017年7月 488/17